

未来の自分について英語でスピーチする参加者
菰野町千草のe i s u 倶楽部湯の山新館で



身ぶり交えて熱弁

菰野 文芸カップで児童ら

子どもたちが日本語

や英語のスピーチで表

現力や発音を競う「e

i s u 文芸カップ」

(中日新聞社後援)の

本選が三日、菰野町千

草の「e i s u 倶楽部

湯の山新館」であっ

た。

日本語による弁論や

創作物語を披露する

「文芸」と、英語の弁

論や二人一組で課題の

英会話文を読むロール

プレイなどの「英語ス

ピーチ」の各コンテス

トを開催。約一万一千
件の応募から選ばれた
三重、愛知両県を中心
に幼稚園児から高校三
年までの五十六人が出
場した。

子どもたちは「未来
の私」や「今の社会に
足りないもの」をテー
マに、身ぶりを交えて
表情豊かに話した。

大会は津市の学習塾
「e i s u」が毎年開
き、三十回目。同塾の
講師ら八人が審査を務
めた。(芝野享平)

◇金賞を受賞した皆さん
【文芸】日本語弁論 菊
地萌恵(愛知県南山中女子

部3)▽イメーシアート
三谷涼子(高田中1)▽物
語 磯部唯斗(鷗小6)
【英語スピーチ】スピーチ
小学生 千葉吏桜(東京都
市大付属小4)▽同中学生
鬼頭由佳(愛知県南山中
女子部3)▽ロールプレイ
大上遥斗(大阪府刑部小
2)滝田みゆり(東京都中
川北小2)▽英語弁論 横
山由依(東京都立教女学院
高1)